

科目名	MC 概論D							年度	2026	
英語科目名	MC Introduction D							学期	後期	
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制マンガコース	34	必/選	選3	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	椎原ヨシカズ		教員の実務経験		有	実務経験の職種		イラストレーター・マンガ家		
【科目の目的】 実践的な技術と業界知識を深め、マンガ制作における応用スキルを習得する。										
【科目の概要】 マンガ制作の基本テクニックの習得と制作プロセスを理解します。										
【到達目標】 応用的なマンガ制作技術の習得。										
【授業の注意点】 忘れ物をしないこと。課題提出締め切り日は守ること。大切なことは一番最初に話すので、理由のない遅刻や欠席は認めない。社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加すること。作画は量なので、多く描けるように努力すること。状況により内容が変更になる場合があります。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	高度な技術を完璧に習得し、業界のスタンダードを設定する。		応用的な技術を深く理解し、適切に使用できる。		基本的な漫画制作技術についての理解が浅い。					
到達目標 B	完成度の高い課題が提出できる		課題の提出はできるが、完成度には改善の余地がある		課題の提出ができない					
到達目標 C	毎日出席し自己管理もできる		自己管理ができる		出席できない					
到達目標 D										
到達目標 E										
【教科書】 参考書・参考資料等は授業中に指示する										
【参考資料】 特になし										
【成績の評価方法・評価基準】 授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		MC 概論 D			年度	2026
英語表記		MC Introduction D			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	応用的なインク技法	複雑なインクテクニックの習得	1 特殊なインク効果、テクスチャの応用	応用的なインクテクニックの習得	2	
2	高度なページレイアウト技術	読者の興味を引きつけるページレイアウトの作成	1 非伝統的なコマ割り、ページ構成の革新	複雑で革新的なページレイアウトの作成能力	2	
3	効率的な漫画制作ワークフロー	作業効率を高めるための技術と方法の習得	1 漫画制作プロセスの高度な管理と最適化	プロフェッショナルなワークフローの開発と適用	2	
4	編集デザインとその重要性	漫画の編集プロセスとデザインの理解	1 エディトリアルデザイン、レイアウトの最終調整	漫画のエディトリアルデザインスキルの習得	2	
5	漫画印刷のプロセスと要件	印刷と出版プロセスの理解	1 印刷技術、出版プロセス、品質管理	漫画の印刷と出版に関する全般的な知識	2	
6	漫画の法的側面と権利保護	漫画の法的保護と権利問題の理解	1 著作権、契約法、知的財産権	漫画の法的側面に関する基本的な理解	2	
7	漫画業界におけるプロフェッショナルリズム	業界での適切なプロフェッショナルな振る舞いの習得	1 エチケット、コミュニケーション、プロフェッショナルな態度	業界でのプロフェッショナルな振る舞いの習得	2	
8	フリーランス漫画家の事業管理	自己事業を効率的に運営するためのスキル習得	1 事業計画、財務管理、リスク管理	フリーランスとしての事業管理能力	2	
9	漫画のマーケティングとブランディング	効果的なマーケティングとブランディング戦略の理解	1 ブランド構築、広告戦略、オンラインプレゼンス	マーケティングとブランディングの基本スキル	2	
10	漫画家としてのキャリアパス	長期的なキャリア展望の構築	1 キャリアパスの選択、目標設定、キャリアの発展	長期的なキャリア展望の策定	2	
11	制作品質の管理とコントロール	高品質な漫画制作のための技術と方法の理解	1 品質基準の設定、作業プロセスの最適化、フィードバックの活用	制作品質のコントロールと維持のスキル習得	2	
12	クライアントとのコミュニケーション	クライアントとの円滑な関係構築と維持	1 コミュニケーションスキル、ニーズの理解、交渉技術	クライアントとの効果的なコミュニケーションスキル	2	
13	漫画制作における倫理規範	漫画制作における倫理的な問題の理解	1 著作権、プラジャリズム、倫理規範	漫画制作に関連する倫理的問題への適切な対応	2	
14	漫画の国際マーケットへの展開	国際市場での漫画制作の機会と課題の理解	1 国際的な読者層、翻訳と文化適応、海外市場への展開戦略	国際的な漫画市場への展開に関する知識	2	
15	持続可能なキャリアと自己発展	漫画家としての持続可能なキャリアの構築	1 自己成長のための戦略、キャリアの多角化、継続的な学習	長期的なキャリア展望と自己成長の計画	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等